

勝山市観光振興ビジョンに係るパブリックコメント手続きによる意見とそれに対する市の考え方

	意見の概要	市の考え方	修正内容
1	<p>「観光振興ビジョン」というタイトルを考えると、核心の「ビジョン」としての意味合いが弱くなってしまっているように思われる。</p> <p>ビジョンは写真や映像で写されるような、「こうなった」という到達した後の姿を描くべきものだと思います。</p> <p>「基本理念」「将来像」が、はっきりしたイメージが見えてこそ、それを目指そうというモチベーションが高まることを狙うものだと思います。</p>	<p>今回の観光振興ビジョンは、今後の勝山市の観光政策の方向性や戦略の指針となるべきものとして策定しています。</p> <p>そのため「将来像」は到達した姿でなく、あえて「～していく」というアクションの方向性といった表現にさせていただいております。実施計画は到達した姿を描くなど、イメージが見えるように策定していきます。</p>	<p>P2 解釈追加 (市民は全員学芸員) 観光振興には市民の力が必要であることを基本とし、市民ひとりひとりが、地域の自信と誇りを持って、来訪者へ笑顔でのもてなしをすることを表現しています。</p> <p>学芸員・・・博物館における展示及び調査研究等を行う専門的知識を有する職員。 (まちはまるごと博物館) エコミュージアムで培ってきた市民の力と数多くある自然・文化・産業・歴史などの地域資源がすべてを観光素材として活かし、地域経済の活性化につなげていくことを表現しています。</p>
2	<p>「数値目標」について</p> <p>述べられている「数値目標」は施策との関連性が見えにくいと感じるため、もう少し具体的で見えやすく、かつ、ビジョンの主旨を象徴するような数値目標があってもいいのではないかと考えます。</p>	<p>今後、「観光振興ビジョン」に基づく観光政策を実施していくため、「勝山市観光振興ビジョン 実施計画」を策定する予定です。</p> <p>実施計画には、ご指摘のありました具体的見えやすく、かつ、ビジョンの主旨を象徴するような数値目標を盛り込んだ策定を進めます。</p>	修正なし
3	<p>観光を「産業」として捉える視点が少ない。</p> <p>観光振興の戦略や施策を、ビジネスとして成立するものにつなげ、産業へと拡大させる道筋も描く必要があると思います。</p> <p>4つの戦略の一手段として事業化の支援メニューを捉えるのではなく、事業化・産業化の支援そのものを柱となる戦略として打ち出すべきではないかと考えます。</p>	<p>ご指摘の観光産業については、行政とは違う民間の自由な発想で進めることが重要と考えており、この観光振興ビジョンの大きい戦略には入っておりません。</p> <p>多様な素材や関係機関・団体・事業者および生産者が連携して経済効果を高めるための施策が観光振興にもつながるものであり、今後設置します観光プロデューサーによる、コーディネートの中かで「観光産業」を作っていくものだと考えております。</p>	<p>P24 (4)挿入</p> <p>そして、これらの民間資本、民間活力を生かした取り組みにより、地域経済の活性化につなげていきます。</p>
4	<p>イベントの進化を目指してほしい。</p> <p>左義長には、歴史はあっても目的がない。全国有名な祭りにはそれがあるので、市が若い人達に頼るような目的を作りたい。</p>	<p>勝山の左義長は江戸時代より三百年以上の歴史を誇る民俗行事であり、地域の人たちによって守り受け継がれてきました。</p> <p>左義長の歴史と伝統に基軸を置きながら、より多くの市民・観光客に愛されるよう、この民俗行事をより盛りたて取り組んでいきます。</p>	修正なし
5	<p>勝山市内へ入って来ると、松くい虫で枯れた松の木の残骸が景観を壊している。</p> <p>勝山市の将来のビジョンとして、村岡山・長尾山・長山・三谷山一帯に長期に見られる種類を混ぜて桜の木を2～3万本植栽してはどうか。</p>	<p>山の景観については、観光資源であるとともに、林業振興・環境保護など重要な事でありです。</p> <p>松くい虫で枯れた松の木については、長尾山を始め順じ伐木していく計画です。後の植栽については、桜に限らず広葉樹を含めご意見を踏まえ検討します。</p>	修正なし